

アクトシティ浜松アートワーク 「飛翔の天球」の概要

- 概要 「飛翔の天球」は、上部のステンレス球体と、それを支える石柱から構成されている。
上部ステンレス球体は、約900kgの重量があり、中心にある1本のアンカーボルトで石柱と連結されている。
石柱は、6本のアンカーボルトを床下側のコンクリート基礎に深さ850mmほど入れ込み起立している。
- 寸法 幅 2.4m × 奥行 2.4m × 高さ 7.731m
- 荷重 6,420kg（球体の大きさ：約900kg）
- 設置年 1994年
- 作者 関根伸夫（故人：令和元年没）

